



那須

11 月号
No.759
2022年(令和4年)



いちご一会とちぎ国体 自転車ロードレース (10月9日撮影)

音訳ボランティアの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版広報那須を作成しています。
詳しくは広報広聴係まで

目次

特集(いちご一会とちぎ国体)・	2
タウンピックス	6
タウンピックス(那須高校タイム)	15
子育て・ほけんだより	16
生涯学習だより	19
図書館だより	21
タウンinformation	22
みんなの広場	25
カメラスケッチ	26
那須町と近現代の人々	32

いちご一會とちぎ国体

夢を感動へ。感動を未来へ。



10月9日、いちご一會とちぎ国体自転車競技（ロードレース）が町スポーツセンターをスタート・ゴール地点とし、17.6kmの周回コースで行われました。町内の小中学生や町民、全国から訪れた観客の応援を背に、選手たちは3年ぶりに開催された国体（第77回国民体育大会）で、郷土の誇りを胸に白熱したレースを展開しました。

また、大会運営にあたっては、多くのボランティアが活躍し、笑顔とおもてなしの心で全国から訪れた方々をお迎えしました。



▲地元開催で活躍した栃木県選手団の皆さん



▲力走する栃木県代表の新沼杏菜選手は女子の部11位と健闘〔中央〕

秋の訪れとともに、都道府県の代表選手が本町に集結し、国体のタイトルをかけた熱いレースを繰り広げました。女子の部には29名、少年男子の部には82名、成年男子の部には79名の選手が出場しました。栃木県代表の石原悠希選手（成年男子の部）は9位となり惜しくも入賞は逃しましたが、トラックレース（宇都宮市開催）との合計得点で競われる女子総合成績では栃木県は2位、男女総合成績では悲願の優勝を果たしました。

熱戦を振り返る



▲池澤議長が緊張を解き放つ号砲を鳴らしました



▲全国から訪れた選手を激励する平山町長

平山町長から選手へ激励の言葉を贈り、「女子の部」と「成年男子の部」のスターターを町長が、「少年男子の部」のスターターを池澤議長が務めました。



▲幸福の科学学園チアダンス部の皆さん

レースに先立ち、幸福の科学学園チアダンス部の皆さんが元気で笑顔を届ける全力のパフォーマンスで会場を盛り上げました。

出発式



▲小学生の大応援団（役場前）

選手に贈るエール

スタート・ゴール地点のスポーツセンター付近や大会コース沿線では、選手への温かい拍手の応援がありました。

また、役場前では学校観戦が行われ、町内の全小学生がスティックバルーンを使って、選手へエールを贈りました。



▲中学生も一生懸命に応援しました（スタート地点先）



▲地元の皆さんによる大きな拍手の応援（芦野駐在所付近）



▲都道府県選手団の皆さんも交流広場を楽しみました

文化センター駐車場内の交流広場では、売店の出店や無料ふるまい、レースの実況解説などが行われ、たくさんの方々が来場者でにぎわいました。



▲手に汗握るレースの様子が中継されました

にぎわう交流広場



▲伊王野の温かいそばは、来場者を笑顔にしました



▲選手にも好評だった那須地域の牛乳無料配布



▲那須町観光大使きゅーびーのグッズは大人気でした

町の魅力が満載の交流広場は、選手や監督、観客の笑顔が集う場となり大盛況でした。



▲選手に負けず自転車をこいで、かき氷を作りました



▲那須地域の農産物を全国にアピールを作りました



▲地元の味を求めて多くの来場者が列をつくりました

ボランティアの活躍

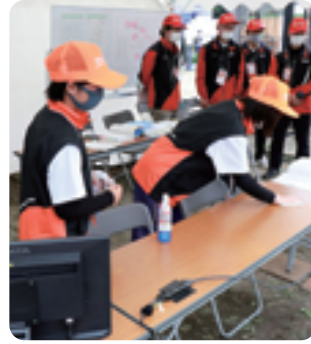
今大会は多くのボランティアの皆さんに支えられ運営しました。一般ボランティア133名のほか、那須中6名、那須中央中38名、那須高校42名、合計219名のボランティアがそれぞれの持ち場で活動しました。



▶検温を終えた方に来場記念リストバンドを配布しました



▶会場内の美化が保たれ、来場者は気持ちよく過ごせました



▶感染症対策も忘れず、細やかな心遣いをみせる中学生ボランティア



▶学校ビューイングエリアでは、8000個の椅子を並べて、小学生をお迎えしました



▶一般来場者受付の様子



▶那須ブランド「御用邸の月」の無料配布



▶手際よく選手や大会関係者へお弁当を配布しました



▶レース前の道路清掃で選手は安全に走行できました



▶交通誘導や迂回案内でもボランティアの力が発揮されました



▶無料ドリンクコーナーは、中学生が自主的に運営しました



▶表彰式では、緊張した面持ちでプラカードなどの式典補助を務めました

表彰式

表彰式では、那須中と那須中央中の吹奏楽部が生演奏で選手の栄光を称え、表彰式を盛り上げました。那須中は、君が代も演奏し厳かな式典に花を添え、那須中央中はこの日のために練習した楽曲で選手や観覧者をお迎えし、表彰式終了後には、今大会イメージソングの「いちご一会」を演奏して、選手を見送りました。



総合開会式

10月1日、カンセキスタジアム（宇都宮市）でいちご一会とちぎ国体総合開会式が行われました。

本町からは、幸福の科学学園チアダンス部が出演し、笑顔いっぱい演技でオープニングを盛り上げました。

また、本町の炬火名の命名者渡邊珠希さん（那須中央1年）は、町代表炬火走者の大役を務めました。



▶栃木県の選手団が颯爽と入場しました



▲渡邊珠希さん(右から2人目)



▲幸福の科学学園チアダンス部の皆さん



▲宙を舞うブルーインパルス

選手へ届く想い



▲選手ウォーミングアップ場の様子

町内小中学生が作製した手作り応援のぼり旗が会場内に飾られ、レース前の張りつめた空気の中、選手たちは子どもたちの想いに笑顔を見せ、レースに臨んでいました。

クリーンアップ運動



▲国体開催直前の9月25日、きれいなコースで選手をお迎えるため、自治会や企業、公民館などの各団体から約280人が参加し、大会コース沿線のゴミ拾いを行いました

杉子女王殿下御視察

10月7日、杉子女王殿下が那須歴史探訪館を御視察されました。皇室からの恩賜品や明治天皇の行幸の際の資料をご覧になった杉子女王殿下は、学芸員の説明に熱心に耳を傾けられ、絵画のエピソードには優しく微笑まれました。



協賛社・団体感謝状贈呈式



▲（左から）栃酪那須町酪農組合様、酪とち那須地域酪農組合様、那須野農業協同組合様、お菓子の城那須ハートランド様、那須町建設業安全協議会様から大会を盛り上げるための品々をご協賛いただきました（9/27役場特別会議室）

感動を未来へ



大会運営にご協力をいただきました競技役員の皆様、ボランティアの皆様、すべての関係者の皆様にご理解とご協力に感謝を申し上げます。皆様のご理解とご協力により、素晴らしい大会にすることができ、皆様と共にこの大会を開催でき、感動を分かち合えたことをうれしく思います。この感動を後世に語り継ぎ、国体を通してさらに深まった地域の絆を未来へつないでまいります。この大会が本町の歴史の新たな1ページとして刻まれ、国体に関わったすべての方々の記憶に残る大会となりました。誠にありがとうございました。

いちご一会とちぎ国体
那須町実行委員会会長
那須町長

平山幸宏

▼問合せ いちご一会とちぎ
国体那須町実行委員会事務局
（教育委員会生涯学習課
国体推進室）

☎ 74 5678

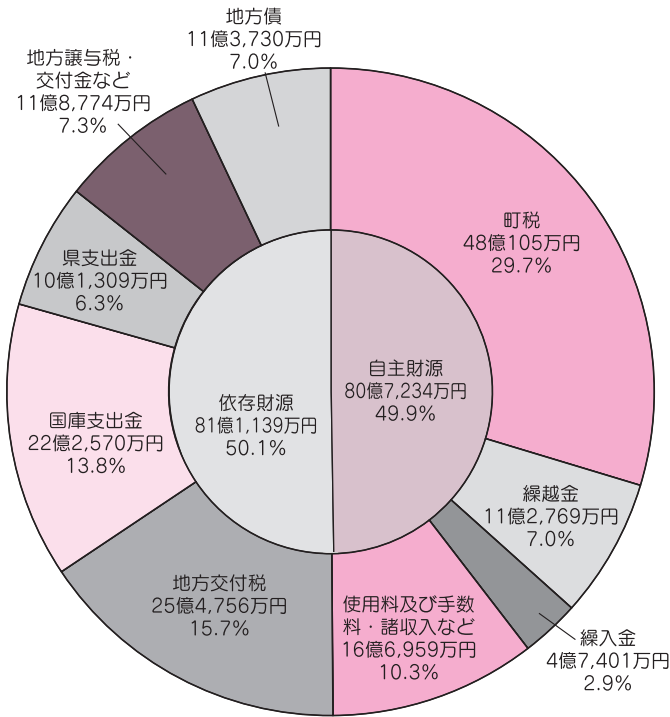
那須町の財政



令和3年度決算状況

町の財政がどのような状況であるのか、皆さんに納めていただいた税金などがどのように使われているのかお知らせするため、年に2回、財政状況の公表を行っています。

今回は
「令和3年度決算状況」
「令和4年度上半期の執行状況」
「財政健全化比率等」
についてお知らせいたします。



一般会計歳入総額

161億8,373万円

前年度対比 Δ 22億3,620万円 (Δ 12.1%)

主な用語

- 自主財源…町が主体的に集めるお金
 - ・町税…町に納めてもらう税金
 - ・繰入金…基金を取り崩したお金など
- 依存財源…国などから交付されるお金
 - ・地方交付税…一定水準の行政サービスを提供できるように国から補てんされるお金
 - ・国庫支出金…国から交付されるお金
 - ・県支出金…県から交付されるお金
 - ・町債…国や銀行などから借りるお金

一般会計歳出総額

151億7,470万円

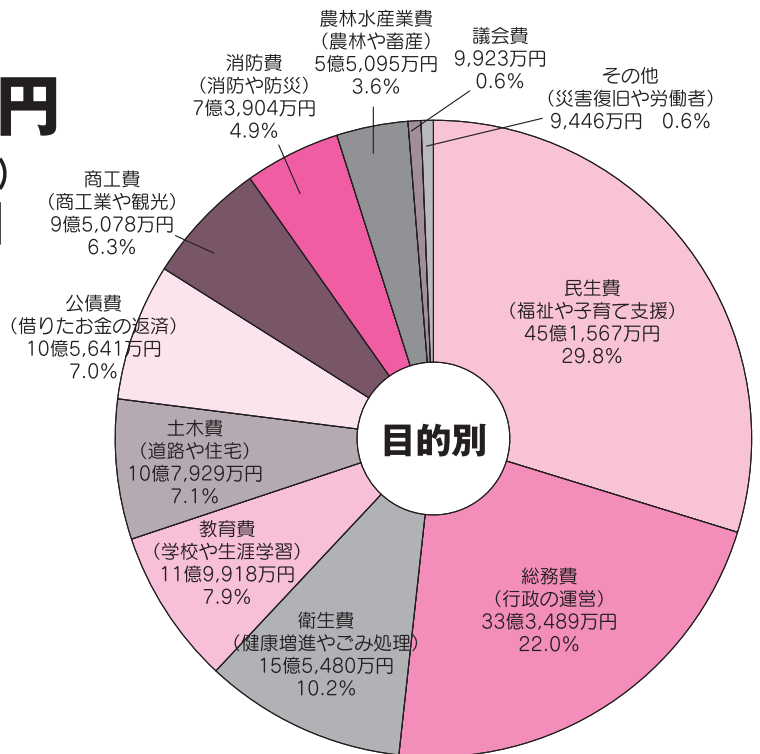
前年度対比 Δ 21億1,755万円 (Δ 12.2%)

町民一人あたりの額 (一般会計)

- 一人あたりが負担した税金 196,620円
- 一人あたりに使われたお金 621,454円

【内訳】

民生費	184,932円
総務費	136,575円
衛生費	63,674円
教育費	49,111円
土木費	44,200円
公債費	43,263円
商工費	38,938円
消防費	30,266円
農林水産業費	22,563円
議会費ほか	7,932円



那須町の家計簿 ～那須町が月収40万円の家庭だったら～

令和3年度の一般会計決算を家計に置き換えてみました。家庭の家計簿と町の財政では単純に比較できないところもありますが、町の財政状況の参考としてご覧ください。

【収入】 () 内は歳入項目

給料 基本給(町税)	118,700円
諸手当(地方交付税など)	92,200円
小計	210,900円
パート収入(使用料、手数料など)	61,200円
給付金(国・県補助金など)	60,200円
前月からの繰越(繰越金)	27,900円
貯金の取り崩し(繰入金)	11,700円
借入れ(町債)	28,100円

収入合計 400,000円

- 収入は給料日前に現金が不足したため、貯金を取り崩しましたが、その後、同額以上を貯金することができました。また、自宅の改修費に対して借入れを行いました。
- 支出では新型コロナウイルス感染症などの影響で医療費が約1.5倍に増加しています。また、自宅や車が古くなってきたので今後の維持・改修費が心配です。
- これからは、健康に気をつけ、生活費などの見直しをしながら、自宅の改修などを計画的に行っていく必要があります。



【支出】 () 内は性質別歳出項目と説明

食費 (人件費：職員の給料、議員の報酬など)	59,500円
生活費 (物件費・補助費等：需用費、委託料、旅費や補助金)	115,900円
医療費 (扶助費：福祉などのために給付するお金)	60,300円
車の修理費 (維持補修費：施設や道路の修繕費)	2,500円
自宅の改修費 (普通建設事業費：道路や施設の建設費)	34,400円
子供への仕送り (繰出金・貸付金：他会計などへ支出するお金)	40,300円
ローンの返済 (公債費：借りたお金の返済)	26,100円
貯金 (積立金：基金へ積み立てるお金)	33,500円
予定外の支出 (災害復旧費)	2,500円

支出合計 375,000円

収入と支出の差額は翌月へ繰り越します。

特別会計および水道事業会計の決算状況

特別会計は特定の事業を行う場合、その事業で得られる収入によって事業を行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険	36億8,919万円	35億9,842万円
後期高齢者医療	3億6,561万円	3億6,385万円
介護保険	30億9,162万円	29億6,417万円
下水道事業	4億 509万円	3億7,798万円
観光事業	1,845万円	1,845万円
宅地造成事業	1,320万円	1,146万円

水道事業会計は地方公営企業法の適用を受けて経営する会計です。

水道事業会計		
収益的	収入	7億4,377万円
	支出	6億8,119万円
資本的	収入	1億 927万円
	支出	5億 113万円

公有財産の状況

土地	439万9,842㎡
建物	15万 21㎡
山林など	439万 319㎡
立木推定蓄積量	5万2,983㎡
出資金など	5億8,450万円
一般会計基金	44億4,005万円
特別会計基金	8億4,538万円
基金計	52億8,543万円

町債の状況

一般会計	118億3,149万円
うち臨時財政対策債	65億7,195万円
下水道事業特別会計	14億3,861万円
水道事業会計	22億2,841万円
合計	154億9,851万円

臨時財政対策債…一般財源の不足を補うために特例で借りることができる地方債。この返済金相当額は地方交付税として国から交付されます。

※ 公有財産と町債の状況は、令和3年度末の現在高です。

令和3年度に実施した主な事業

※ ◎は新規事業

総務費

- ふるさと納税の推進
- 旧伊王野小学校校舎等の解体工事
- 自治会活動の支援
- ◎住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付
- 衆議院議員選挙

民生費

- 福祉タクシー利用料金の助成
- こども・妊産婦・ひとり親家庭などの医療費助成
- 特別養護老人ホーム整備費の補助
- 障害者自立支援・福祉サービスなど
- 乳幼児おむつ等購入助成券の交付
- 保育園の運営、教育・保育施設運営費の給付
- 民間保育園施設整備費等の補助
- 放課後児童クラブの設置・運営委託



高久地区に整備された「なすのそら保育園」

衛生費

- 乳幼児・妊婦健診、がん検診など
- インフルエンザなどの各種予防接種
- 新型コロナウイルスワクチンの接種
- 浄化槽設置整備費の助成
- 除染廃棄物点検等の放射能対策
- 一般廃棄物の収集・運搬
- 広域クリーンセンター大田原の設備改修
- 一般廃棄物最終処分場の整備

農林水産業費

- 那須町農業公社の運営支援
- 後継者対策、機械導入助成などの農業者支援
- ◎主食用米生産者の支援
- 草地・畜舎整備などの畜産担い手育成支援
- 農地・水路などの土地改良整備
- 共同利用模範牧場の管理・運営、防護柵設置
- 間伐や森林環境学習などの森を育む事業
- 富岡集落センターなどの山村施設改修

商工費

- 感染拡大防止・雇用維持支援金などの交付
- プレミアム付き商品券の発行
- ◎那須湯本駐車場の整備
- 誘客対策、観光協会運営費の助成など
- 道の駅「那須高原友愛の森」の再整備



観光拠点として増築した「観光交流センター」

土木費

- 町道（小島・千振線ほか）の改良工事
- 町道・橋りょうの維持補修、除雪
- 町営住宅・定住促進住宅の管理運営
- 移住定住対策（コワーキング、住宅取得助成など）
- 子育て世帯向け定住促進住宅の整備



子育て世帯向けに整備した「ウイングヴィナス」

消防費

- 那須地区消防組合の運営費負担
- 消防団の設置、運営
- 消防団詰所新築工事（広谷地地区）
- 消防ポンプ自動車の購入（2台）
- 防災行政無線屋外拡声子局の増設

教育費

- 小・中学校ICT教育の推進
- 小・中学校スクールバスの運行
- 小・中学校空調整備、トイレ改修
- 文化センター研修棟の空調機改修
- いちご一会とちぎ国体の開催準備・推進

タウンピックス

子育て、ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会、消費の豆知識

カレンダー

令和4年度上半期の執行状況

令和4年度上半期（9月30日現在）の歳入歳出予算の執行状況をお知らせします。

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	136億8,665万円	67億9,468万円	49.6%	50億7,312万円	37.1%
国民健康保険	35億2,950万円	15億9,200万円	42.8%	14億4,808万円	41.0%
後期高齢者医療	4億1,000万円	1億4,603万円	35.6%	1億4,208万円	34.7%
介護保険	29億4,940万円	13億1,723万円	44.7%	11億7,769万円	39.9%
下水道事業	6億6,100万円	6,273万円	10.3%	1億4,336万円	23.7%
宅地造成事業	2,730万円	925万円	33.9%	14万円	0.5%
計	212億8,950万円	98億3,912万円	46.4%	79億8,447万円	37.6%

※ 観光事業特別会計は、令和3年度末で休止となりました。

水道事業会計		予算額	執行額	執行率
収益的 (事業収益を目的とする収支)	収入	7億6,826万円	3億3,840万円	44.0%
	支出	7億4,690万円	1億2,576万円	16.8%
資本的 (施設整備を目的とした収支)	収入	1億1,851万円	0円	0.0%
	支出	4億5,125万円	1億1,937万円	26.5%

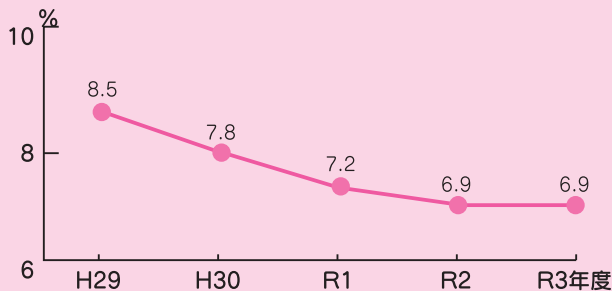


財政健全化比率等の公表

令和3年度決算による財政健全化比率等は、いずれの指標も基準を下回っており健全な状況です。

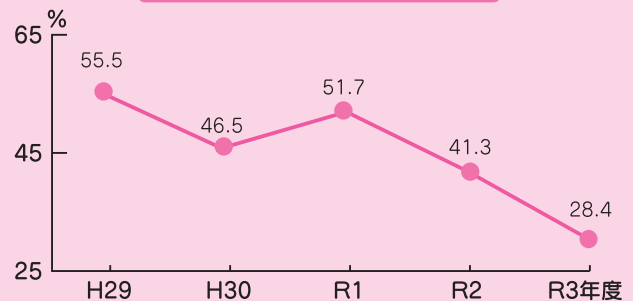
指標	説明	町の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計などの実質赤字額の標準財政規模に対する比率	— (赤字なし)	13.7%
連結実質赤字比率	すべての会計を対象にした実質赤字額（または資金不足額）の標準財政規模に対する比率	— (赤字なし)	18.7%
実質公債費比率	一般会計などが負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率（過去3カ年の平均）	6.9%	25.0%
将来負担比率	一般会計などが将来的に支出することが見込まれる額から、充当可能財源を控除した額の標準財政規模に対する比率	28.4%	350.0%
資金不足比率	公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率	— (資金不足なし)	20.0%

実質公債費比率



地方債の元利償還金は高止まりしており、前年度と同率の6.9%となっています。

将来負担比率



充当可能基金の増などにより、12.9ポイント改善し28.4%となりました。